

# ひろさきガイド学校 ガイド講座受講生募集

「ひろさきガイド学校」では、地域観光の重要な担い手である「観光ガイド」を育成するためのガイド講座を開催します。

▼内容・受講対象者 年齢や言語は問いません。

区分	対象者	定員	内容
基礎クラス (一般コース)	ガイド未経験または初心者で、将来有償でガイド活動をしたい人	30人	実務編(全6回/週末日中開催)+知識編(全6回/平日夜間開催/オンライン開催)
基礎クラス (ボランティアコース)	ガイド未経験または初心者で、無償でガイド活動をしたい人	10人	※ボランティアコースは実務編全4回
実践クラス	令和4年度プライベートガイド講座受講者またはガイド実務経験者で、有償でガイド活動をしたい人	30人	

▼7月のスケジュール 8月以降の講座スケジュールは別途受講生に通知します。すべての日程に参加が必要です。

行事	日時	会場
開校式(全員)	2日(日) 午後1時30分~3時30分	旧弘前偕行社(御幸町)
実務編(基礎クラス)	22日(土) 午前9時30分~午後4時30分	市立観光館(下白銀町)1階多目的ホール
実務編(実践クラス)	23日(日) 午前9時30分~午後4時30分	
知識編(全員)	26日(水) 午後6時30分~8時30分	オンライン

## 「ひろさきガイド学校」とは?

行政・観光事業者・ガイド団体等が連携し、人材育成のための講座を開催するほか、講座修了後には一人一人の活動スタイルに応じたガイド活動支援を行います。

### ▼受講料 無料

※受講に係る交通費・観光施設入場料、オンライン講座に係る通信料等は受講生負担となります。

▼申し込み方法 6月21日(水)までに専用フォーム(QRコード)より申し込みを。6月23日(金)をめどに受講生決定の通知をします。



▼その他 講座修了時にひろさきガイド学校のガイド人材リストに登録します。

■問い合わせ先 ひろさきガイド学校事務局(弘前観光コンベンション協会内、☎35-3131)

# 弘前城石垣修理

## 第22回 ~史跡弘前城跡本丸石垣東面(南側)積直し工事の開始~

解体した2,185石のうち910石の積み直しを終え、令和5年1月から冬季休工していた弘前城跡本丸東面の石垣積直し工事は、3月下旬より仮設足場の設置や築石への番号記入、



▲(※1)弘前公園四の丸石材置き場での番号記入作業(令和5年3月末)

築石運搬等の作業を再開しており(※1)、ゴールデンウィーク後には、いよいよ重要文化財建造物である弘前城天守が載る南側工区の積み直しに着手しました(※2)。



▲(※2)石垣積直し工事の工区分け

今回工事を行う南側工区の大部分は、1896(明治29)年の崩落(※3)に伴い、1915(大正4)年に積み直された石垣で構成されていますが、北側工区よりも破損している築石が多く、補修作業や新しい石の調達に時間を要する見込みです。



▲(※3)明治29年に崩落した石垣(市立弘前図書館蔵)

また、天守が載る天守台石垣の東面は、下段の築石の間に上段の築石を落とし込む『谷落とし積(たにおとしづみ)』という方法で

積みまわっています(※4)。この積み方は、城の石垣としては近代以降に主流となったもので、江戸時代からの積み方を受け継いでいる天守



▲(※4)天守台石垣東面の谷落とし積

台北の石垣とは積み方が大きく異なり、それぞれに積み直しの難しさがあります。

さらに、石垣解体前の天守台は北東隅で約30cm沈下していたことから、今回の積み直しでは水平に近付けるための高さ調整も行います。石垣の歴史的価値を保ちながら積み直すには、できる限り元の石を使って石の並び順や積み方などを維持する必要があるため、天守台部分の積み直しは非常に難しい作業になります。そのため、天守台石垣については、あらかじめ地上で数段分を仮組みして勾配や高さを調整するなど、入念な準備をした上で本組みに入る予定です。

石垣積直し工事は令和6年度末に終わる見込みで、令和8年度に実施予定の天守曳戻し工事をもって石垣修理事業は完了となります。その後は、昨年度修理を終えた三の丸追手門や二の丸南門と同様に、重要文化財建造物保存修理事業の1つとして1年かけて天守を調査した後、天守本体の保存修理と耐震補強工事に入る予定です。

市では、史跡・弘前城跡の歴史的価値と重要文化財建造物である天守を守り続けるため、文化庁や専門委員会からの指導・助言等を踏まえた上で、今後も慎重に事業を進めていきます。

今年度は8月5日(土)・6日(日)および11月3日(金・祝)に弘前城跡の史跡・文化財見学修理体験イベントを計画しています。石垣の修理体験ができるのは今年と来年のみとなりますが、これを機に市内に残る数多くの文化財にも興味を持ってもらえれば幸いです。

弘前城本丸石垣修理事業の詳細 <https://www.city.hirosaki.aomori.jp/ishigaki/index.html>

弘前城跡の文化財修理工事情報『弘前城かわら版』 <https://www.city.hirosaki.aomori.jp/jubun/2022-0331-1107-48.html>

■問い合わせ先 公園緑地課弘前城整備活用推進室(弘前市緑の相談所内、☎33-8739)

# もっと知って町会 Vol.1

今号から年4回にわたり、身近な地域コミュニティである町会の知られざる活動を、「もっと知って町会!」シリーズキャラクター・ヒロくんがお伝えします!

■問い合わせ先 市民協働課地域コミュニティ振興室(☎40-0384)

ヒロくん▶



船沢地区三ツ森町会では、令和4年度に町会活性化支援補助金を活用し、町会の美化活動としてプランターに花植えを行いました。今回は三ツ森町会佐藤町会長に花植え活動について聞きました!



▲三ツ森町会 佐藤町会長

ヒロくん(以下、☑)…今回の活動のきっかけは? 佐藤町会長(以下、☑)…三ツ森町会では、「明るく、きれいで、住みよい町会」をスローガンとしています。今回の花植えはその第一弾として、地域の子どもの健全育成も兼ねて行いました。

☑当日の参加者の様子はどうでしたか?活動後に何か変化はありましたか?

☑当日は小・中学生や若いお母さん方が楽しげに活動していました。完成したプランターを町会内のごみ集積所前に設置したところ、以前より集積所をきれいに使ってもらえるようになりました。

☑今後どのような町会にしたいですか?

☑花植え活動を継続することで環境美化意識を高め、次の取り組みにつなげていきたいですね。



市民協働課公式YouTubeチャンネル(QRコード)では、町内活動に関する動画をお届けしています。ヒロくんや友達のサキちゃんも登場するので、ぜひご覧ください!



わんだちがあずましく暮らせるように、町会の皆さんが色々な活動をしているんだな!